

## 大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
  - ・ 平熱を超える発熱
  - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
  - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
  - ・ 嗅覚や味覚の異常
  - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
  - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方いる場合
  - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 「健康チェック表」「感染防止対策チェックリスト」を入館者全員が持参しているか確認すること。  
提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) 厚生労働省から提供を受けている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用できるように準備する。COCOAを入れている場合は、電源をONにした上でBluetoothを有効にすること。
- (5) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (6) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。マスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。
- (7) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2m以上）をとって行動すること。
- (8) 競技終了後、更衣室で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (9) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。
- (10) 食事は、選手控え場所・観客席のみで、人との距離（2m以上）を保ち単独で取ること。
- (11) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (12) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
  - ・ チーム共有のドリンクサーバー
  - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
  - ・ メガホン、横断幕、のぼり
  - ・ 共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
  - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

第97回(2021年度)日本選手権水泳競技大会  
アーティスティックスイミング競技 二次要項 【更新版】

公益財団法人 日本水泳連盟  
競技委員長 鈴木 浩二  
AS委員長 本間 三和子

1. 大会について

- (1) 第97回〔2021年度〕日本選手権水泳競技大会は選手の健康を第一に考えるとともに会場での感染拡大防止のために、「無観客」で実施する。クラブ関係者、出場選手の保護者をはじめ、一般の方の観戦はできない。
- (2) 本大会は感染防止のために全日程を通じてプールエリアへの入退場を完全入替制とする。事前登録により選手、コーチ、付添者にADカード(大会身分証)を発行し、競技日程により入退場規制を行う。
- (3) 本大会関係者は、新型コロナ感染防止対策として(公財)日本水泳連盟が定めた「水泳競技会の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン(2020年6月15日(公財)日本水泳連盟ホームページ公表)」を順守する。感染拡大防止対策に関し、施設内では係員の指示に従うこと。
- (4) 本大会に関する追加連絡は整い次第、順次(公財)日本水泳連盟本大会ホームページ(以下HPという)に掲載する。大会関係者は随時HPを確認すること。

2. 競技について

- (1) 本大会は、(公財)日本水泳連盟諸規則および本大会競技要項に基づいて行う。安全・感染防止を最優先とし、大会を円滑に進行させることを目的として、競技規則を一部変更、省略して実施する。
- (2) 本大会は、全ての競技について映像で記録する。
- (3) 全て単独のイベント(競技)として決勝のみとし、予選は行わない。
- (4) 全ての競技は、100点満点とする。
- (5) 感染予防策の強化として、5月6日(木)15:00より予定していた監督者会議は中止する。質疑については別途、クラブ責任者宛に通知する方法で受け付けすることとし、監督者会議資料・Q&AをHPに掲載する。
- (6) 出場順の抽選は5月6日(木)13:00、AS13.7に基づき、審判長立ち合いのもと多目的ホールにて公開で行う。クラブ関係者は公開抽選に立ち合うことができる。  
抽選結果は15:00までに、暫定のスタートリストをホームページへアップする予定。会場内の公式掲示板にも掲示する。  
感染予防策の強化として、抽選は「出場選手名と出場順を記載した紙の引き合わせ」ではなくコンピューター抽選とする。事前にコンピューター抽選にて種目別に5パターンを準備、レフリーが1~5のパターン抽選を行い、各ひとつ選択する。  
テクニカルルーティンで出場順1番を引いたソロ・デュエット・チームは、フリールーティンが同メンバーの場合のみ、その種目に限り出場順1番は免除される。フリーコンビネーションで出場順1番を引いたチームは、ハイライトルーティンにおいて同メンバーの場合のみ出場順1番は免除される。
- (7) 監督者会議に予定していたプログラムの訂正、SEIKOリザルトシステムの登録情報の確認について、5月6日(木)公式練習時間内に関係資料を受付で受け取り、19:30閉場時間までに受付へ提出する。
- (8) ソロテクニカルおよびチームテクニカルに1組ずつプレスイマーをおく。
- (9) JAPAN チームがオープン出場する予定。出場順抽選には含むが、ランキングには含まない。
- (10) 本大会は上訴審判団を設置する。
- (11) 本大会は、JADAによるドーピング検査の対象となるので、常にADカードを携帯すること。
- (12) 本大会は全日程を通じて競技中に発生した事項に関する抗議は、その競技終了後に発表される正式結果の時刻から30分以内にクラブ代表コーチが、文書で審判長(レフリー)に提出する。

- (13) エントリー時に補欠登録をした組については、メンバー変更の有無に関わらずエントリー切時刻（競技開始2時間前）に、所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリーボックスは2階選手受付に設置する。
- (14) 棄権する場合は、エントリー切時刻（競技開始2時間前）に所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリー切時刻を過ぎてやむを得ず棄権する場合、速やかにレフリーに書面で届け出ること。
- (15) 競技中、コーチは1エントリーにつき2名までコーチ席に立つことができる。補欠選手はコーチ席に立つことはできない。コーチ席では密接にならないよう間隔を空けて立ち、演技を確認すること。
- (16) 本人確認のため、招集所にADカードを持参すること。招集所では十分な間隔を空けて並ぶ。招集所まではマスク着用のこと。（マスク保管用にクラブ名・名前が入った袋を各自用意すること。）
- (17) 招集所で点呼を受け、指示に従いADカードを提出し、マスクはコーチが保管する。選手はひとつ前の演技・音楽の終了時に、スタート位置へ移動して待機する。
- (18) 演技後、報道係員より要請があった選手はインタビューを受けること。

### 3. 表彰について

- (1) 表彰式は行わない。ただし、上位3位については、正式結果発表後にインタビューコーナーで記念写真の撮影を行う。
- (2) 各種目とも1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位は賞状を授与する。（実際に泳いだ選手にのみ賞状・メダルを授与する）
- (3) メダル、賞状の受け渡しは正式結果発表後の記念撮影時に行う。
- (4) 選手の所属が複数ある場合においても、競技会ではひとつの所属を選択して出場すること。記念撮影では、種目ごとに異なる所属のウェアを着用してはならない。

### 4. 競技日程

競技日程・出場数は以下の通り。競技時間についてはホームページ掲載の別紙参照。

5月			
6日(木)	午前 設営	午後 公式練習	
7日(金)	ハイライトルーティン 〈7〉	チーム TECH 〈15〉	フリーコンビネーション 〈12〉
8日(土)	チーム FREE 〈18〉	デュエット TECH 〈15〉	ソロ TECH 〈11〉
9日(日)	デュエット FREE 〈20〉	ソロ FREE 〈16〉	

- (1) 全て単独のイベント(競技)として決勝のみとし、予選は行わない。
- (2) 開会式、開始式は行わず、開式通告のみとする。
- (3) 競技進行状況により、競技時間・練習時間に変更がある場合は場内で告知する。入場時間に変更がある場合は、受付にて案内する。

### 5. 公式練習・練習時間について

- (1) 練習日程・時間についてはホームページ掲載の別紙参照。
- (2) 5月6日(木)公式練習での曲かけ練習は行わない。また 本大会は、密集・密接を回避するため、全日程を通じて曲かけ練習は行わない。
- (3) 公式練習時では密にならないよう、クラブ・グループ別の入替制とする。
- (4) 練習エリアはメインプール競技エリア・競技外エリア、ダイビングプールの指定輪番制とする。
- (5) 全日程を通じて各競技開始前に練習時間を設ける。全エリア、該当競技出場者のみ練習可。
- (6) マスクをしていない選手と対面で会話するコーチは、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。

### 6. 入場・退場について

- (1) 選手・付添者は大会会場・プールエリア入退場の際、事前申請により発行されたADカードを常に携帯、提示する。選手・付添責任者の顔写真入りADカードは本人のみ使用可、その他付添(コ

ーチ・スタッフ)は顔写真なしADに所属名のみを記載し、使い回しを認める。ADカードがない場合は大会会場・プールエリアへ入場できない。

(2) 「健康チェック表」の提出について

① HP からダウンロードした「健康チェック表」に、事前に必要事項を記入すること。「健康チェック表」は、公式練習日を含め毎日大会会場への入場時に提出すること。

② 「健康チェック表」の体温・体調については、入場2日前、1日前、当日の3日分を記載すること。

③ 回収した「健康チェック表」は返却しないので、記載内容を写真等で保管すること。

(3) 大会会場への入退場は2F エントランス、選手・付添待機・飲食指定場所は観客席とする。

(4) 大会会場への入場開始時間を開場、最終退場時間を閉場とし、プールエリアへの入場・退場時間と合わせて日程表に記載する。開場時の入場は、その日の競技に出場する選手と付添を最優先とし、規制入場とする。

(5) プールサイド・更衣室の使用は競技順により制限する。使用時刻等については別途決定のうえ、案内する。当日競技に出場しない選手は観覧席待機のみとし、プールサイド・更衣室の使用は出来ない。

(6) 無観客として開催するため、チケットの販売は行わない。

## 7. ドーピングコントロール

(1) 本大会のドーピング検査については、HPの資料を確認すること。

(2) 18歳未満の競技者は大会へ参加する際、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯する。

(3) 18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出する。

## 8. 競技・会場施設について

### (1) 東和薬品ラクタブドーム プール

① メインプールは50m×25.5m(10レーン) 両端10mの水深2.0m、中央30mの水深3.0m  
競技エリアはスタート側より30m使用、競技外エリアは反対側20m使用

② ダイビングプールは25m×25m 水深3.0m

(2) 競技エリアのスタート側から10mの水深は最大2.0mとなるため水深を考慮した演技構成とし、安全に十分留意する。

(3) 更衣室は着替えのみに使用し(ロッカー使用不可)、選手・コーチ待機場所は観覧席を使用する。

(4) 選手・コーチともにプールサイドでの応援・観戦は出来ない。

(5) 会場へのアクセスは、公共交通機関を利用する。

(6) 会場施設、会場内の動線など詳細は、HP掲載の会場平面図(1階・2階)プール図で確認のこと。記載がないものは、監督者会議資料および現地での案内を予定。

### (7) 会場での注意事項

① 入場後、全員がまずは観覧席に移動する。選手・付添は指定時間にプールエリアへ入場できる。選手は必要最小限の荷物を持参し更衣室に移動する。ガラス製品は持ち込まないこと。

② 更衣室は着替えのみに使用し、ロッカーは使用不可。更衣室の滞在時間短縮と密を避けるため、選手はできるだけ水着着用の上、来場すること。

③ プールサイドで選手は裸足、コーチは上履きの使用可。観覧席からプールサイドや更衣室に移動する際は、土足をビニール袋などに入れて保管すること。

④ 練習および競技中、プールサイドへは必要最小限の物のみ持ち込み可とする。各自でビニール袋やナップザックなどを持参し、全ての持参品をひとまとめにし、外から誰が見ても分かるようにクラブ名と氏名を大きく明記すること。

⑤ 各自でマスクを保管する袋を用意し、他人のマスクと間違わないようクラブ名・氏名を明記する。プールサイドでの水分補給を認める。飲み物も各自で責任をもって保管すること。

⑥ 食事について、感染予防のため、観覧席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。

⑦ 会場内で発声を伴うランドリルは禁止する。

⑧ プールサイドから水中にいる選手への大声での指導を控え、指導者同士の会話は最小限にする。

⑨ 貴重品はクラブ毎にクラブ責任者が管理する。なるべく持ち込まないこと。

⑩ 毎日出場する1種目めの髪上げはできるだけ宿舎で済ませて来ること。出場2種目め以降や宿泊なしで会場入りする場合の髪上げについては観覧席で行うことを認める。尚、レジャージャーシー

トを持参し、広げたうえで髪上げし、髪やゼラチン、ピン類で床を汚さないこと。

- ⑪競技後のシャンプー、髪下しは宿舎に戻ってから行うこと。但し、競技後、宿舎に寄らず帰宅する場合には、シャワー室でのシャンプー使用を認める。シャワー室が密にならないよう、各自の演技終了後、速やかに行うこと。
- ⑫メイクアップは観覧席で行うことを認める。
- ⑬マッサージベッドは、観覧席裏のスペースに置くことができる。毎日持ち帰る。
- ⑭観覧席退出時の片付けを徹底する。ゴミはすべて持ち帰る。

#### 9. テレビ放映・インターネット映像配信

テレビ放映は行わない。

(公財)日本水泳連盟公式 YouTube チャンネルは大会 HP>LIVE 配信からアクセス

#### 10. 競技結果の配信

競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト速報サービス 2021 年

<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>

※速報は WEB 掲載のみとし、クラブ毎の配付は行わない。

※公式結果の発表について可能な限り競技終了直後、場内で行う。

#### 11. 大会プログラムについて

大会プログラムは一部 1,500 円で販売する。

以上

#### 連絡事項

その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。